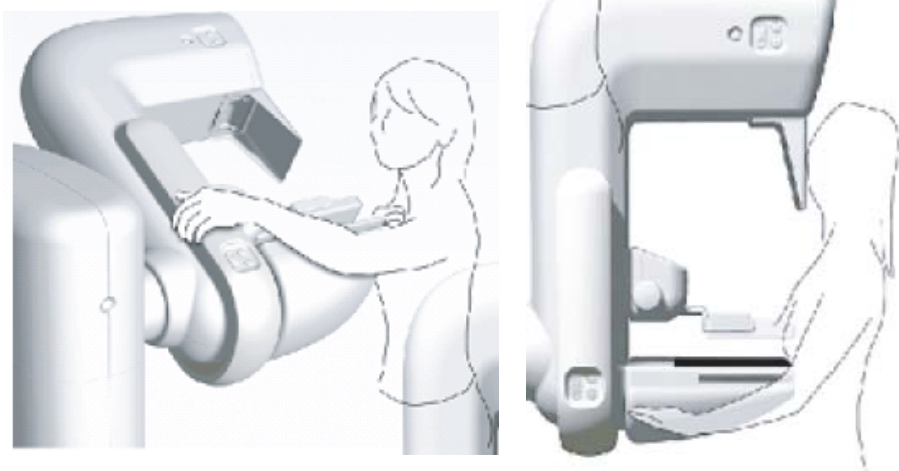


マンモグラフィを受診される方へ

マンモグラフィとは？

乳房を平たく押さえてレントゲン写真を撮ることにより、乳腺内の異常を調べる検査です。

※超音波検査、CTやMRI検査に比べると、乳がんなどの初期の小さな異常を一番良く発見できる検査です。



姫路愛和病院のマンモグラフィは？

- * 当院のマンモグラフィは乳がん学会の認定医が行っております。
- * 当院は最新型のマンモグラフィ装置を導入しております。撮影時に高精度な圧力検出により、乳房に急激な圧力がかかる心配がなく、乳房を圧迫するときの痛みを軽減します。最新デジタル装置による高画質診断により、乳がんの早期発見につながり、X線の被曝線量も少なく迅速な検査が可能です。



マンモグラフィ検査で気になることがありましたら、担当者へお尋ねください。

姫路愛和病院



マンモグラフィを受診される方へ

Q & A

Q1) マンモグラフィとはどんな検査？

マンモグラフィとは、乳房専用のX線装置を使用し、乳房を圧迫（挟む）し、均一につぶした状態でX線写真を撮影する検査です。

Q2) なぜ圧迫するの？

マンモグラフィでは乳房を圧迫して撮影します。これは乳房の厚さを均一にし、乳腺と脂肪の重なりを少なくして乳房組織を見えやすくするためと被ばくを抑えることが目的です。

Q3) 被ばくは大丈夫ですか？

マンモグラフィ撮影による被ばくは、左右の乳房を1枚ずつ撮影するのと東京ーニューヨーク間の往復が同じと言われています。乳房を平たくするほど、X線量が抑えられます。

Q4) 乳癌検診はいつ受けたら良いですか？

マンモグラフィでは、乳房を圧迫して撮影するため、乳房の張りの少ない時期に撮影した方が良いでしょう。具体的な時期としては生理が始まって1週間～10日後位までを目安にすると良いでしょう。

Q5) 検査の準備は必要？

特に必要ありませんが、清感剤やパウダーなどをつけている場合は撮影時は乳房からわきの下にかけて良くふき取ってください。

その他、マンモグラフィ検査で気になることがありましたら担当者にお尋ねください。



姫路愛和病院

ピンクリボン・プロジェクト



『ピンクリボン・プロジェクト』とは？

『乳がん』を早期発見し死亡率を減らそうという願いからアメリカで始まった、乳がん検診受診を人々へ訴えかけるための運動です。

その由来は？

その昔、アメリカに若くして乳がんでなくなった女性がいました。彼女の2人の子供と母親はたいへん嘆き悲しみ、「二度と同じ悲しみを繰り返さないで」という思いから、女性が『乳がん』を日常的に意識できるよう祈りを込めてピンクリボンを作り広めることで、多くの人々への乳がん早期発見啓発のメッセージを発信したそうです。以来、『ピンクリボン』は広く世界で乳がん撲滅のシンボルマークとされています。

「Enrich Women's Health」 - Early Detection With Mammography -

ピンクリボン・プロジェクトに協賛する東芝からの Woman's Health のPRメッセージ、合言葉。

「マンモグラフィで乳がんを早期発見することにより、女性の健康を豊かにしましょう。」の意味。

※ Enrich：豊かにする、質的に向上させる。

